

※接続する無線LANアクセスポイント（親機）がWD700/DL180シリーズの場合は、「らくらく無線スタート」対応機種用の「無線LANつなぎかたガイド」（別紙）を参照してください。

＜該当機種＞
WD600シリーズ

無線LAN つなぎかたガイド



お問い合わせ先

本商品の機能や取り扱い方法などでご不明な点や初期不良、欠品、故障などがありましたら、無線LANアクセスポイント（親機）側のマニュアルに記載のお問い合わせ先にお問い合わせください。

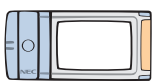
Windows®は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。
© NEC Corporation 2004-2005. © NEC AccessTechnica Ltd. 2004-2005

本紙では、無線LANアクセスポイント（親機）に対して、パソコンに取り付ける「Aterm WL54AG-SD」を無線LAN端末（子機）または無線LANカードと呼びます。この取扱説明書は、古紙配合率100%の再生紙を使用しています

箱の中身をチェックしよう

本商品が到着したら、すぐに添付品をご確認ください。不足しているものがありましたら、2週間以内に無線LANアクセスポイント（親機）側のマニュアルに記載のお問い合わせ先にご連絡ください。

☐ WL54AG (1枚)
※無線LANアクセスポイント（親機）に装着して使用します。



☐ WL54AG-SD (1枚)



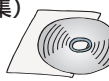
☐ ご使用になる前に（別冊）



☐ 無線LANつなぎかたガイド (2枚)
・「らくらく無線スタート」非対応機種用（本紙）
・「らくらく無線スタート」対応機種用（別紙）



☐ CD-ROM（ユーティリティ集）



無線LANをご利用になるには、無線LANアクセスポイント（親機）の拡張カードスロットに「WL54AG」を装着し、無線LAN端末（子機）として使用する「WL54AG-SD」をパソコンに取り付けて、無線LAN端末（子機）から無線LANアクセスポイント（親機）への接続・設定を行う必要があります。本紙を参照して、無線LANの接続・設定を行ってください。

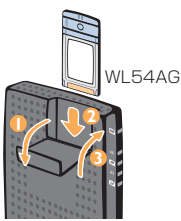
→ 無線LANアクセスポイント（親機）側の設定を完了させてから、無線LANの設定を行うことをお勧めします。（無線LANアクセスポイント（親機）側の設定については、無線LANアクセスポイント（親機）に添付の「つなぎかたガイド」を参照してください。）

WL54AGについて

WL54AGは、WL54AGに対応した無線LANアクセスポイント（親機）の拡張カードスロットに装着することで、無線LANアクセスポイント（親機）の無線LAN機能を使用可能にします。次の手順で無線LANアクセスポイント（親機）へ取り付けてください。

無線LANアクセスポイント（親機）の電源ジャックを取り外した状態でWL54AGを取り付けてください。

- 無線LANアクセスポイント（親機）側面にある拡張カードスロットカバーを開ける
- WL54AGを拡張カードスロットに奥まで確実に入れる
- 拡張カードスロットカバーを元に戻す
- 無線LANアクセスポイント（親機）の電源を入れる



※装置図は一例です。

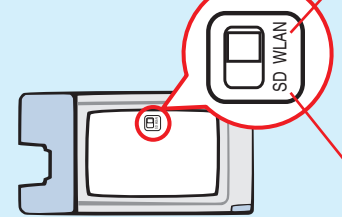
無線LANアクセスポイント（親機）に装着するWL54AGは、無線LANを始める際の設定の直前に装着してください。
→ 無線LANアクセスポイント（親機）にWL54AGを装着したまま無線セキュリティを行わず、そのままにしておくと、第三者から無線ネットワークに入り込まれる可能性があります。

WL54AG-SDについて

WL54AG-SDは、裏面のスライドスイッチを切り替えることで、無線LAN端末（子機）またはSDアダプタとしてご利用いただけます。※本紙では、無線LAN端末（子機）として使用しますので、「WLAN」側に切り替えてください。

切り替えかた

WL54AG-SDの裏面のスライドスイッチをスライドさせて切り替えます。



「WLAN」 無線LAN端末（子機）としてご利用になる場合
CardBus（カードバス）準拠の、パソコンのPCカードスロットに接続し、IEEE802.11a、IEEE802.11b、IEEE802.11gに対応している無線LANアクセスポイント（親機）と、無線LAN通信ができます。スライドスイッチを「WLAN」側に切り替えたことを確認してから、本紙にて無線LANの接続・設定を行ってください。

Windows® 98SEでご利用いただく場合のご注意

Windows® 98SE搭載のパソコンでAterm WL54AG-SDを無線LAN端末（子機）としてご利用いただく場合は、お手数ですが、いったん有線（ETHERNETケーブル等）でパソコンと無線LANアクセスポイント（親機）を接続してインターネットへ接続していただき、下記URLのホームページに記載の内容にしたがってWMIのインストールを行ってください。

<http://www.aterm.jp/kddi/54ag-sd/>

※ダウンロード・インストールはお客様の責任において実施をお願いいたします。ただし、パソコンメーカーによりWindows® 98SEが正式サポートされていない等、お客様のパソコンの状況によっては本カードをご利用いただけない場合があります。

「SD」 SDアダプタとしてご利用になる場合
SDアダプタとしてご利用になる場合は、「ご使用になる前に」（別冊）をご覧ください。

以下の説明では、無線LAN端末（子機）として使用する「WL54AG-SD（無線LANカード）」のことを「WL54AG（無線LANカード）」と呼びます。

パソコン側での準備をしよう

操作方法など不明な場合は、各パソコンメーカー等にお問い合わせください。

● CardBus（カードバス）準拠のPCカードスロット、LANポートの準備

WL54AG（無線LANカード）から無線で接続する場合は、CardBus（カードバス）準拠のPCカードスロットがパソコンに装備されていることを確認してください。また、ETHERNETインタフェースを搭載したパソコンの場合、LANカードおよびLANポート機能を停止させないで無線LAN端末（子機）のドライバが正しくインストールできない場合があります。LANカードおよびLANポート機能を停止させてから、設定してください。

● ファイアウォールなど、すべてのソフトの停止

本商品の設定の前に、ファイアウォール、ウィルスチェック等のソフトはいったん停止してください。インターネットに接続できたら、もう一度必要な設定を行ってください。停止しない（起動したまま）と無線LANアクセスポイント（親機）の設定ができなかったり、通信が正常に行えない場合があります。（パソコンによっては、ファイアウォール、ウィルスチェック等のソフトがあらかじめインストールされている場合があります。）停止や設定の方法はソフトによって異なりますので、ソフトまたはパソコンのメーカーにお問い合わせください。

● パソコンのネットワークの確認

設定する際は、パソコンのネットワークの設定が「IPアドレスを自動的に取得する」「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」になっている必要があります。確認のしかたについては無線LANアクセスポイント（親機）に添付の「お使いになる前に」にある「トラブルシューティング」の「パソコンのネットワークを設定する」を参照してください。

● WWWブラウザの設定

WWWブラウザ（Internet Explorer等）の接続設定を「ダイヤルしない」「プロキシサーバーを使用しない」にしておいてください。（下記参照）
また、JavaScript®を有効にする設定にしておいてください。
（無線LANアクセスポイント（親機）に添付の「お使いになる前に」にある「トラブルシューティング」の「JavaScript®の設定を確認する」参照）

■ WWWブラウザの設定・確認のしかた

WWWブラウザ（Internet Explorer等）の接続設定を「ダイヤルしない」「プロキシサーバーを使用しない」にします。
右記はWindows®XP/2000 Professional/MeでInternet Explorer Ver.6.0をご利用の場合の設定方法の一例です。お客様の接続環境（プロバイダやソフトウェア等）によっても変わりますので、詳細はプロバイダやソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

- Internet Explorerを起動します。
- 「ツール」の「インターネットオプション」を選択します。
- 「接続」タブをクリックします。
- ダイヤルアップの設定の欄で、「ダイヤルしない」を選択します。
- 「LANの設定」をクリックします。
- 「LANにプロキシサーバーを使用する」と「設定を自動的に検出する」の☒を外します。
※プロバイダからプロキシの設定指示があった場合は、従ってください。

2 サテライトマネージャとWL54AG（無線LANカード）のドライバをインストールする

サテライトマネージャをインストールする

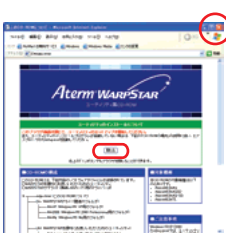
無線LAN端末（子機）を設定するためのユーティリティ「サテライトマネージャ」をパソコンにインストールします。ここでは、Windows® XPのパソコンの場合を例に説明しています。

1 Windows®を起動する

2 添付のCD-ROM（ユーティリティ集）をCD-ROMドライブにセットする
「このCD-ROMについて」のHTMLファイルが自動的に表示されます。

3 内容を確認して[×]または[閉じる]をクリックする

※CD-ROMのバージョンにより画面デザインが異なる場合があります。この場合は、画面の指示に従いユーティリティのセットアップを起動してください。



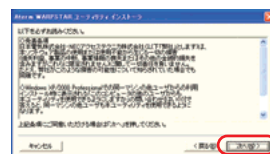
4 「Aterm WARPSTARユーティリティ」画面で[次へ]をクリックする



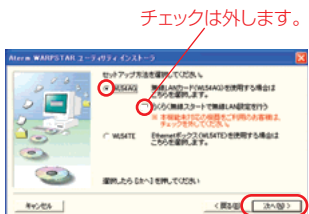
5 [次へ]をクリックする



6 画面の同意書を読み、同意できる場合は[次へ]をクリックする

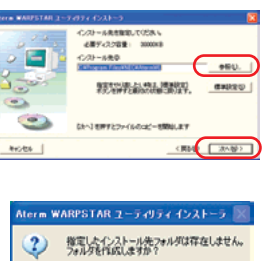


7 「WL54AG」を選択し、「らくらく無線スタートで無線LAN設定を行う」のチェックを外して、[次へ]をクリックする



8 表示されたインストール先へインストールする場合は[次へ]をクリックする

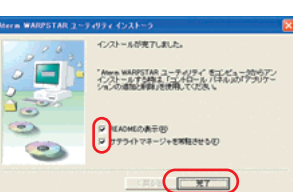
インストール先を変更する場合は[参照]をクリックして変更してください。



10 次の画面が表示された場合は、[はい]をクリックする



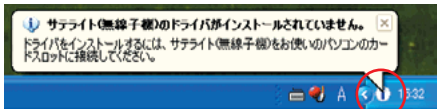
12 「READMEの表示」と「サテライトマネージャを常駐させる」にチェックが入っている（☒）ことを確認し、[完了]をクリックする



13 READMEをよく読み、「README」画面を閉じる
インストールが完了し、サテライトマネージャが起動します。

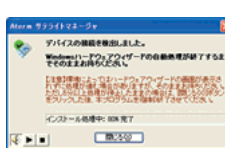
WL54AG（無線LANカード）のドライバをインストールする

1 通知領域（タスクトレイ）にサテライトマネージャが表示されることを確認する



2 WL54AG（無線LANカード）をパソコンに取り付ける

ドライバが自動的にインストールされます。ドライバ自動インストール中は、さまざまな画面が表示されますが、ドライバのインストールが完了するまで操作しないでください。



WL54AG（無線LANカード）を取り付ける

パソコンのPCカードスロットにWL54AG（無線LANカード）を取り付けます。WL54AG（無線LANカード）裏面のスライドスイッチが「WLAN」側になっていることを確認し、コネクタの向きに注意して、しっかりと奥まで差し込んでください。

ドライバをアンインストール（削除）したいときは「スタート」-「すべてのプログラム」-「Aterm WARPSTARユーティリティ」-「ドライバのアンインストール」をクリックして、画面に従ってアンインストールをしてください。

裏面につづく

無線LANアクセスポイント（親機）に接続しよう

ここではWindows® XP のパソコンにWL54AG（無線LANカード）を接続してご使用になる場合を例に説明しています。

無線LANアクセスポイント（親機）に接続するための無線設定を行う

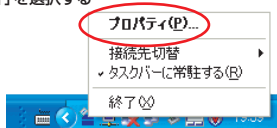
無線LANアクセスポイント（親機）との無線設定を行います。

次の画面が表示されることを確認する



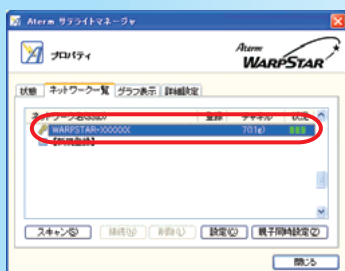
サテライトマネージャが表示されない場合は

- ① [スタート] - [プログラム] - [Aterm WARPSTARユーティリティ] - [サテライトマネージャ] をクリックしてサテライトマネージャを起動する
- ② 通知領域（タスクトレイ）にあるサテライトマネージャのアイコンを右クリックし、[プロパティ] を選択する



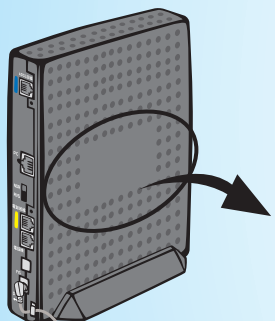
- ③ [ネットワーク一覧] タブをクリックする

2 接続する無線LANアクセスポイント（親機）のネットワーク名をクリックする

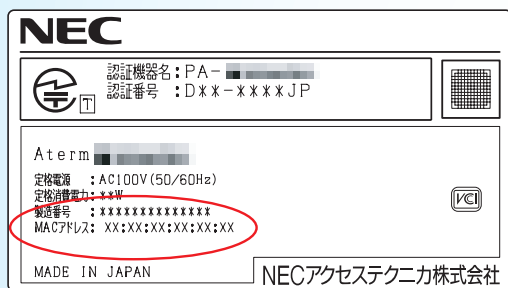


- ※複数の無線LANアクセスポイント（親機）がある場合は、ネットワーク名も複数表示されます。
- ※無線LANアクセスポイント（親機）の無線LAN設定で「ESS-IDステルス機能（SSIDの隠蔽）」が有効になっていると、ネットワークの一覧にネットワーク名が表示されません。
- ※無線LANアクセスポイント（親機）のネットワーク名が表示されない場合は、[新規登録] を選択して [次へ] をクリックし、手順4のⅡへ進んで [ネットワーク名（SSID）] の欄に直接ネットワーク名を入力してください。

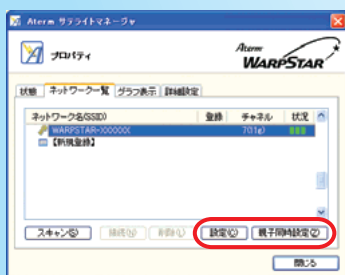
工場出荷時のネットワーク名は、「WARPSTAR-XXXXXX」です。（XXXXXXは無線LANアクセスポイント（親機）の側面に記載されているMACアドレスの下6桁です。）



※装置図およびラベルは一例です。



3 はじめて無線LANをご利用になる場合は、[親子同時設定] をクリックする
2台目以降の無線LAN端末（子機）の増設など、無線LANアクセスポイント（親機）の無線設定を変更しない場合は、[設定] をクリックする



4 無線LANアクセスポイント（親機）の設定に合わせて無線LANの設定を行い、[登録] をクリックする

- 手順3で[親子同時設定]をクリックした場合 → Ⅰ で設定します。
- 手順3で[設定]をクリックした場合 → Ⅱ で設定します。

Ⅰ 無線LANアクセスポイント（親機）も同時に設定する場合

手順3で[親子同時設定]をクリックした場合の設定です。（→はじめて無線LANを利用される場合など）



① [ネットワーク名（SSID）] を入力します。

使用するネットワークの名称を入力します。
手順2で使用するネットワーク名を選択した場合はそのまましておきます。

② [無線動作モード] を選択します。

ネットワーク内で使用する無線モードを [802.11g+b] [802.11g] [802.11a] から選択します。
はじめて無線LANを利用される場合は、[802.11g+b] をご利用ください。（推奨）

③ [チャンネル番号] を選択します。

無線LANアクセスポイント（親機）がネットワーク内で使用するチャンネルを選択します。

④ [暗号化] を設定します。

[暗号化モード] で暗号化の方法を選択して、それぞれの項目を設定します。

■ [暗号化モード] / [WPA-PSK (AES)] (推奨)

※ [暗号化モード] のプルダウンメニューに [WPA-PSK (TKIP)]・[WPA-PSK (AES)] がない場合は、「WEP」を選択してください。

■ [暗号化キー] / 8～63桁の英数記号または64桁の16進数で入力します。

※無線LANアクセスポイント（親機）の底面に「無線LAN設定ラベル」がある場合、[暗号化モード] で [WPA-PSK (AES)] を選択すると、暗号化キーの欄にキーが自動的に表示されますが、表示されたキーは消去して、入力してください。

※暗号化キーに使用できる文字は次の通りです。
・8～63桁の場合：英数記号（0～9、a～z、A～Z、下表の記号）

!	%)	-	:	?]	{
"	&	*	.	<	@	^	~
#	'	+	/	=	[_	}
\$	(,	:	>	\	'	~

・64桁の場合：16進数（0～9、a～f、A～F）
※入力した暗号化キーは忘れないように下記に記入しておくことをお勧めします。

記入欄

＜暗号化キーの入力例＞
無線LANアクセスポイント（親機）の側面の主銘板（貼付されているシール）の製造番号など。
（容易に解読されやすいキー「11111111」などはお勧めしません。）



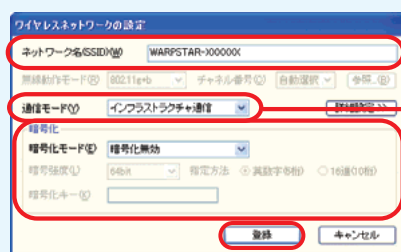
すでに無線LANアクセスポイント（親機）が無線設定済みの場合は、下の画面が表示されます。
無線LANアクセスポイント（親機）に設定してある暗号化モードおよび暗号化キーを入力して [接続] をクリックします。

※入力した暗号化キーが無線LANアクセスポイント（親機）と一致していれば、上の画面が表示されますので、設定を行ってください。



Ⅱ 無線LAN端末（子機）のみ設定する場合

手順3で[設定]をクリックした場合の設定です。
（→2台目以降の無線LAN端末（子機）を増設するなど無線LANアクセスポイント（親機）の無線設定を変更しない場合）
無線LANアクセスポイント（親機）の無線設定に合わせて設定します。
※暗号化の設定を行う場合は、必ず無線LANアクセスポイント（親機）側を先に設定してください。



① [ネットワーク名（SSID）] を入力します。

無線LANアクセスポイント（親機）の設定に合わせてネットワーク名を入力します。
手順2で使用するネットワーク名を選択した場合はそのまましておきます。

② [通信モード] を選択します。

インフラストラクチャ通信を選択します。

③ [暗号化] を設定します。

無線LANアクセスポイント（親機）に設定している同じ内容を入力して設定します。

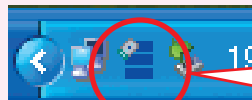
※入力した暗号化キーは忘れないように下記に記入しておくことをお勧めします。

記入欄

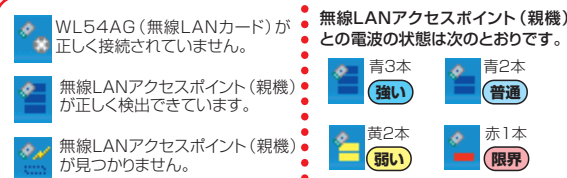
＜暗号化キーの入力例＞
無線LANアクセスポイント（親機）の側面の主銘板（貼付されているシール）の製造番号など。
（容易に解読されやすいキー「11111111」などはお勧めしません。）

無線LANアクセスポイント（親機）との接続状態を確認する

サテライトマネージャのアイコンで、無線LANアクセスポイント（親機）とWL54AG（無線LANカード）の通信状態を確認することができます。



無線LANアクセスポイント（親機）との通信が確立できないときには「ご使用になる前に」（別冊）の「トラブルシューティング」を参照してください。



インターネットに接続しよう

インターネットに接続して接続状態を確認してみましょう。

- ① WWWブラウザ（Internet Explorer等）を起動する
- ② アドレスにURLを指定して、外部ホームページを開く
例：http://www.aterm.jp/kddi/54ag-sd/



あとでWL54AG（無線LANカード）を取り外すときは、以下の操作でPCカードを取り外せる状態にしてから取り外してください。

- ① タスクトレイのPCカードアイコンをクリックします
- ② [NEC Aterm WL54AG (PA-WL/54AG) Wireless Network Adapterを安全に取り外します] をクリックします
- ③ [NEC Aterm WL54AG (PA-WL/54AG) Wireless Network Adapterを安全に取り外すことができます] が表示されたら [X] をクリックして画面を閉じます
- ④ WL54AG（無線LANカード）を取り外します

無線セキュリティ対策について

無線通信を行う場合は、無線LAN内のセキュリティ対策を行うことをお勧めします。無線LAN内のセキュリティがない状態では、離れた場所から、お使いの無線ネットワークに入り込まれる危険性があります。無線セキュリティ対策を行う際は、無線LANアクセスポイント（親機）側の取扱説明書等（「機能詳細ガイド」など）を参照してください。